

「中小企業の支援を考えるシンポジウム」にパネリストとして参加
～近畿財務局等主催のシンポジウムに金融機関を代表して参加～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、5月23日（木）に開催された近畿財務局等が主催する「中小企業の支援を考えるシンポジウム 第3弾！！」のパネルディスカッションに地域金融機関を代表して参加しました。

シンポジウムは、131名の金融機関関係者等が参加され、第1部の基調講演に続いて、第2部では「事業承継の実情と望まれる支援」をテーマとしたパネルディスカッションが行われました。当金庫の事業承継支援センターの職員がパネリストとして登壇し、事業承継の成功事例や、経営者保証ガイドラインの適用状況、支援機関との連携等について参加者と活発な意見交換を行いました。

当金庫は、今後とも深刻さを増す後継者難などの課題解決を図る経営サポートを通じて、お取引先の持続的発展に寄与するとともに、「課題解決No.1金庫」を目指してまいります。

記

「中小企業の支援を考えるシンポジウム 第3弾！！」

1. 開催日 令和元年5月23日（木）
2. 開催場所 大阪弁護士会館2階会議室
3. 式次第
 - ・第1部 基調講演 演題「中小企業を巡る現状と諸問題」
講師 木村 孝氏（近畿財務局理財部 次長）
 - ・第2部 パネルディスカッション「事業承継の実情と望まれる支援」
コーディネーター：藤岡 亮氏（大阪弁護士会中小企業支援センター委員）
パネリスト：須崎 保弘氏（大阪商工会議所 事業承継相談デスク
事業承継支援コーディネーター）
：友松 悦子氏（近畿税理士会 中小企業対策部員）
：本地 得之（当金庫企業支援部 事業承継支援センター長）
 - ・第3部 無料法律相談会
4. 主催 近畿財務局、近畿弁護士会連合会、
大阪弁護士会中小企業支援センター



パネルディスカッションの様子

以上